

# GOKASE

GOKASE TOWN COUNCIL REPORT

Vol. **78**

火を囲み語らう

**こかせ議会です!**

五ヶ瀬町議会広報誌 第78号 令和7年10月10日発行



第3回定例会

令和7年第3回定例会は、9月2日に開会し、9月19日まで18日間の日程で行われました。

本定例会では、令和7年度の五ヶ瀬町一般会計、五ヶ瀬町簡易水道事業会計、五ヶ瀬町国民健康保険特別会計、五ヶ瀬町介護保険特別会計、五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計の補正予算を審査し、それぞれ可決しました。一般会計補正予算（第2号）については、原案修正ののち、歳入歳出それぞれ1億2千9百万円を追加し、総額65億6千9百万円で可決されました。

また、補正予算の他に、人事案件2件、令和6年度決算6件、条例改正5件、物品購入契約の締結2件等、全22件をそれぞれ同意・可決しました（表決結果は4ページ参照）。定例会2日目には、2名の議員から一般質問が行われました（内容は5ページ参照）。

# 令和7年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（第2号）

補正額 **1億4,900万円** 原案修正 補正額 **1億2,900万円**

歳入歳出予算総額

**65億6,900万円**

第三セクター運営資金補助金 30,000千円  
-50,000千円  
株式会社五ヶ瀬ハイランドへの運営資金。令和7年度当初予算3千万円、6月の補正予算で2千万円追加している。今回の補正でさらに3千万円を追加する。

討論はこちら

## 令和7年度五ヶ瀬町一般会計補正予算（第2号）主な事業

ガバメントクラウド利用料

2,006,000円

デジタル庁が主導して整備・運用する、国や地方自治体が共通で利用できる政府共通のクラウド基盤の利用料。今年度末までに自治体の基幹業務移行が目標。

道の駅ごかせ（仮称）  
基本設計業務委託

23,010,000円

地域活性化の拠点となる道の駅整備のための基盤整備事業のうち、基本設計の業務委託料。

特定地域づくり事業  
協同組合設立等支援補助金

2,200,000円

人口急減地域において、複数事業者の業務に従事する労働者派事業等を行う、県の認定を受けた事業協同組合への補助金。

定額減税不足額給付

6,000,000円

令和7年確定申告により「定額減税しきれないと見込まれた方」等への追加の給付金扶助費。

町指定シダレザクラ  
保全事業委託料

2,041,000円

町指定天然記念物である2区原田家のシダレザクラ、9区岡田家のシダレザクラの保全のための委託料。

繁殖素牛導入助成事業

1,560,000円

繁殖素牛の導入・保留に係る費用の助成金。  
[導入：5万円] [保留：3万円]

営農飲雑用水施設整備工事

10,520,000円

原目地区の営農飲雑用水施設整備工事請負費。県単事業。



### 一般会計補正予算（第2号） 原案修正の討論

反対…小笠原将太郎

五ヶ瀬の宝であるスキー場を残し、町民のために役に立つ施設としていくために、その思いで、反対させていただく。5千万円から3千万円への減額の過程において、将来に向かう見通し、経営努力を考える町長の姿勢が足りていない。減額をすることにより、数字だけではなく「経営努力をもっとする」と町長の口から聞きたかったが、感じる事ができなかった。

賛成…甲斐義則

議会内部でも修正案を出すという話があった。苦渋の決断で減額修正をされたということなので、私は賛成いたします。

反対…渡邊孝

私は、これまで第三セクターの運営補助金等は一度も反対したことはない。町の観光のために頑張っている第三セクターのことを思い賛成してきた。しかし、金額が運営補助をするのに多いと思う。

### 一般会計補正予算 （第2号）の討論

反対…佐藤成志

第三セクター運営資金補助金に納得いかないたため反対する。運営資金には、令和2、3年度の借入金8千万円の返済もある。返済能力が無いにも関わらず、借りるという見通しの甘さまた、今後の経営努力の効果が見え無い。

賛成…矢野宏

第三セクター運営資金補助金は、スキー場事業だけでなく、木地屋事業も含め、五ヶ瀬の観光を支えている。倒産すれば、五ヶ瀬の顔を失うことであり、雇用や町内業者への経済的影響も大きい。一方で、会社の経営改善なしに補助を続けるのは許されない。補助金が延命ではなく、未来への投資だと思い賛成する。

反対…小笠原将太郎

町長に情熱を感じないので反対する。起死回生への決意や不転の姿が見えない。

### 総括質疑

令和7年第3回定例会3日目（9月9日）に、令和6年度の一般会計決算及び特別会計決算6件の総括質疑が行われ、各議員から7件の質疑がありました。主なものについて掲載します。

#### 小規模多機能自治推進補助金について

【田中】事業内容は。

【企画課長】地域住民が主体となった地域運営組織の形成を図るための補助金。交付先は「ぎおんの里づくり協議会」で、しめ縄交流、薪づくり交流会等の活動をされた。

#### 第三セクター運営資金補助金について

【甲斐義】この補助金には、スキー場誘客促進特別枠1千万円が入っていた。誘客促進の中にはSNSを利用して発信する計画だった。その実績を執行部は把握して

いるのか。

【企画課長】昨度実績報告で把握している。施策後の増加数は次のとおり。

	facebook	Instagram
フォロワー数	+308	+1,187
閲覧数	+546,325	+316,452
リーチ数	+85,278	+31,236
インタラク ション数	+25,892	+10,516
プロフィール アクセス数	+26,945	+15,808

#### 町税の収入未済額について

【矢野】令和6年度決算では、令和5年度決算に比べ2百80万円ほど滞納額が減っている。令和4年度決算と比べても滞納整理が大きく進んでいる。特別な取り組みがあったのか。

【町民課長】滞納者に対し毎月月末の夜に一斉催告、督促状の発送、臨戸訪問等を行い滞納整理に努めている。

#### 国有林使用料について

【渡邊】向坂山（スキー場）の使用料か。

【町民課長】スキー場の使用料となっている。

【渡邊】令和6年度決算額が例年より減っている理由は。

【企画課長】令和4年度、令和5年度、スキー場営業ができなかったため減免措置されている。

#### フォレストトラック委託事業について

【甲斐義】事業内容は。【農林課長】森林意向調査を3年ほど桑野内地区を対象に実施したが、その後の現地確認が必要である。フォレストトラックは、山林の立体画像をタブレット等で表示するシステム。現在地確認など現地調査を効率的に行うために導入した。今後、林道災害や治山事業に活用できると考えている。



## 令和6年度決算審査特別委員会委員長報告

令和7年9月9日から16日にかけて本委員会を開催し、付託された各議案の会計決算について慎重に審査を行った。

その結果、令和6年度の会計決算は、議案第38号から議案第43号までの全てについて、全会一致で次に述べる審査意見を付して認定すべきと決定した。

令和6年度の一般会計は、当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ55億4700万円の計上であった。専決処分を含め7回の補正を行い最終決算額は、前年度を上回り、歳入59億7856万円で0・15%の増、歳出57億1800万円となり0・8%の増となった。

決算審査特別委員会

委員長 田中春男

## 総務課

## 1 町営住宅

町営住宅については、空き物件の解消に努めると共に、傷みが激しくならないよう定期的に点検を行うなどして、修繕費の節約に努めてもらいたい。また、住宅使用料の滞納分については、今後も引き続き徴収努力をされたい。

## 2 消防施設費

町内にある防火水槽の数の把握と、落下防止のための



▲軽四輪小型ポンプ積載車【総務課】

フェンス及び蓋未設置箇所の対策や経年劣化に伴う漏水等の点検を実施し、これらの症状のある施設の早期改修、または新設を望む。

## 3 消防団関係

消防団員の減少に伴い、団の運営が困難な状況になってきている。団員に負担のかからないよう、運営のあり方を検討・早期実現させるとともに、自主防災組織の活動拡充を考えてもらいたい。

## 企画課

## 1 道の駅登録を視野に入れた特産センター改修

地域活性化の拠点となる道の駅整備については、慎重に調査を行い、多様な意見を反映しつつも中途半端な施設にならないよう、使い勝手の良い施設になることを望む。

## 2 地域おこし協力隊活

## 動補助金

地域おこし協力隊の活動については、十分に活動できるように配慮し、その後の隊員の移住・定住につながる支援をお願いする。

## 3 施設改修

施設の改修については、改修後の使用の状況を十分に調査し、費用対効果を検証して



▲憩いの家改修工事【企画課】

## 町民課

## 1 町税の徴収

町税の徴収については、未納額や滞納額が年々減少しており、職員の努力の成果がうかがえる。特に、大口滞納者や長期滞納者などに対しては毅然とした対応を行い、今後も更なる徴収に向けて努力されたい。また、新規滞納者を発生させないように適切な対応をお願いする。については、支出後の効果の検証を行い、適正に判断されたい。

改修されたい。

## 4 ふるさと応援寄付金

ふるさと応援寄付金については、返礼品の開発を行い、更なる寄付額の増加に努められたい。

## 5 各種補助金

個人・団体への補助金については、支出後の効果の検証を行い、適正に判断されたい。

## 令和6年度決算審査

## 建設課

## 1 道路新設改良費

町道改良については、依然として未改良路線が多い。今後も計画的に補助事業等を活用して、安心して安全に通行できる道づくりをお願いする。

## 2 水道事業

水道事業についても、まだまだ未普及地区が多い状況である。「五ヶ瀬町新水道事業ビジョン」にある令和13年度を目標として計画・実施されたい。水道料の未納については、今後徴収に努力されたい。また、新規滞納者を発生させないよう適切な対応をお願いする。



▲小川川（過年発生災害復旧）【建設課】

## 農林課

## 1 負担金補助及び交付金（農業振興費）

ぶどう安定確保対策事業補助金は、ぶどう生産者減少の抑制とワイナリー存続のため事業の見直しと増額の検討をお願いする。



▲一の瀬・長迫線 利根川橋【建設課】

## 教育委員会

## 1 教職員住宅

教職員住宅については、建設後年数が経過している所が多く、老朽化が進んでいる。計画的に改修・新築を行い教職員が町外に流出しないように努められたい。

## 2 負担金補助及び交付金（畜産業費）

畜産農家はいまだに飼料等の高騰により厳しい経営を余儀なくされている。今後も引き続き補助金等の支援・増額をお願いする。

## 3 林業振興費

町の基幹産業である農林業については依然として鳥獣の被害が多く発生している。有害獣保護指導員の増員を図り、被害の発生減少をお願いする。また、有害鳥獣駆除班の高齢化も進んでいる。新規狩猟免許取得にかかる費用の全額補助を望む。

林道については、大雨等で被害が発生した場合、林道維持管理費の予算確保をお願い



▲内の口地区営農飲雑用水施設【農林課】

## 2 公民館運営

各区公民館運営については、区民から運営費を徴収して運営されている公民館があるが、世帯数の減少・高齢化により運営が厳しい状況にある。公民館運営補助金の更なる増額をお願いする。

## 4 森林環境譲与税

森林環境譲与税は、森林事業の活性化及び林業に対する施策の重要な財源である。今後も、有意義に活用されたい。

## 福祉課

## 1 民生児童委員

民生児童委員のなり手不足については協議会と検討していると言いつ事が、各地区で苦慮している現状である。活動しやすい環境づくりが重要だと考えるので今後の課題としてとらえて改革を望む。

## 2 子ども医療費

医療費については、中学生までの医療費が無料になり子育て世代には大変助かっていると思われる。今後も子育て支援として、継続を望む。

## 3 出産おめでとう祝金

出産祝い金については、第1子から支給されているが、子育てにかかる負担は物価高騰により年々増えており、負担軽減のためにも祝金の増額を望む。

## 会計室

## 1 基金運用

今後も基金の有効活用にも努められたい。



○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥 棄…棄権 ※議長は表決に参加しないため「-」となっています

令和7年第3回 五ヶ瀬町議会定例会 表決結果一覧			吉村 優	黒木 孝次	矢野 宏	甲斐 義則	小笠原 将太郎	田中 春男	渡邊 孝	佐藤 成志	甲斐 政國
種類	議案名	審査結果									
議案	五ヶ瀬町教育委員の任命同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町簡易水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和6年度五ヶ瀬町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	五ヶ瀬町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	五ヶ瀬町使用料及び手数料徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	五ヶ瀬町重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	五ヶ瀬町簡易水道等給水条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	●	○	●	●	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町一般会計補正予算(第2号)原案修正について	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	●	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町簡易水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	令和7年度五ヶ瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	物品購入契約の締結について（スクールバス）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案	物品購入契約の締結について（小学校学習用端末）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議	議員派遣について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議	閉会中の委員会の継続調査について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-

【小笠原】営業を続ける限り、補助金は投入をしていくのか。

【町長】そのときの状況見ながら、判断していく。存在意義、必要性を鑑みて、支援金をつくる。今後どうするかは、別の視点を入れて考える。

【小笠原】第三セクターへの補助金の投入により、インフラ整備や住民サービス等に弊害が発生すると思われるが、町長の考えは。

【町長】平成2年オープン当初から、委託料、その他支援をしながら経営をしてきた。基本的には弊害はなかったと認識をしている。スキー場の補助金があるから、別の事業を断念したという記憶はない。

【小笠原】温暖化や若者人口の減少によるス



おがさわら まさとろう  
小笠原 将太郎 議員

### スキー場に対する補助金の効果

キー離れ、リフトなどの施設の経年劣化等でお金がかかる時期に来ている。スキー場を存続するためには、より努力を行わないといけないと思うが、決意を聞きたい。

【町長】できるだけやるというところで、現在進めている。大学祭でのPRなど新たな取組を行い、集客をしたい。ターゲットを絞りPRすることが、集客につながると考え、また議員から様々なアイデアを頂きながら、具体化したいと思う。今後の課題をきちっと押さえ、今後のことを考えなければいけない。議員の皆様と、一生懸命議論をして、方向性を見出した。

移住者の増加対策

【小笠原】移住者を紹介した人へ謝礼を支給してはどうか。

【町長】町民の皆さんも含



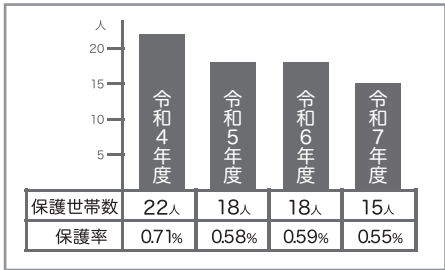
め、みんなで移住者を増やす方向性は非常にありがたく、取り組むべきことであると思う。どんな場面でも、報償をお支払いする対象になるなどを決めないといけない。制度設計があれば、お聞かせいただきたい。

【小笠原】企業で働く人たち向けの住宅建設、通勤交通費の補助を行ってはどうか。

【町長】取組として掲げていくことは、重要なことと思う。通勤手当については、非常に重要な視点である。制度設計の、さらに詳しいものがあれば、ぜひお聞かせいただきたい。協議すればよい。

【小笠原】ここから通勤していただく人への援助は、十分元が取れ、地方交付税額も増えていくと思う。今後、取組んではどうか。

【町長】成果、件数等が上がらなくても、やるべきことはある。PRも兼ねて、皆さん方と協議できればと思う。



▲町内の年度別生活保護受給世帯数と世帯率



やの ひろし  
矢野 宏 議員

### 生活保護制度の現状と取り組み

【矢野】生活保護の受給について、直近3年間の推移について伺う。

【町長】生活保護制度は生活保護法に基づき、郡内では福祉事務所である西臼杵支庁が業務を担っている。町では、保護申請の相談受付や制度の説明などを行っている。

【福祉課長】令和5、6年度が18人、7年度は15人で減少傾向である。保護率は全国平均の1・62%（令和7年3月）を大きく下回っている。

【矢野】就労可能な受給者への支援策について伺う。

【福祉課長】直接的な支援は西臼杵支庁が行っている。町としては、民生委員や社会福祉協議会への相談案件を加味しながら連携して対応している。

【矢野】生活困窮を未然に防ぐため、特に高齢者への見守りや、早期把握の取り組みは。

【福祉課長】予防事業等

### 行政報告

令和7年第3回定例会初日（9月2日）に、次の行政報告を受けました。なお、行政報告については採決はありません。

●第6次五ヶ瀬町総合計画（前期基本計画）の施策進捗状況について

### 報告

令和7年第3回定例会初日（9月2日）に、次の報告2件を受けました。なお、報告については採決はありません。

●五ヶ瀬町の財政健全化判断比率について

●五ヶ瀬町公営企業の資金不足比率について

### 人事案件

五ヶ瀬町教育委員会委員（再任） 興 裕 浩 幸 氏

人権擁護委員 浅 井 啓 二 氏

### 総務農林常任委員会

総務農林常任委員会に付託された以下の案件について、9月4日に委員会を開き、審議した結果、次の2件を採択と決定しました。

- 農業委員・農地利用最適化推進委員への女性の積極的な登用に係る要請書（一般社団法人宮崎県農業会議会長 福井芳利・みやざき農業委員会女性ネット ワーク会長 後藤ミホ）
- 商工業の振興及び地域経済の活性化に関する要望書（五ヶ瀬町商工会 会長 曽我部謙造）

9月定例会  
傍聴者数  
(本会議)

2日	3人
4日	5人
9日	2人
19日	5人

### どうぞ傍聴席へ

次の定例会は、12月開会予定です。傍聴の申し込みは、お気軽に議会事務局にお尋ねください。

五ヶ瀬町議会事務局  
0982-821711

の中でも様々な声を聞いている。そこで上がった声や声を吸い上げながら対応していく。

【矢野】生活保護制度の周知や相談しやすい環境づくり等、町内の取り組みは。

【福祉課長】社会福祉協議会に窓口を設けて対応している。民生委員の定例会等を通じて、地域の情報を吸い上げ、生活困窮に関する情報の提供等を行っている。

【矢野】生活保護を利用されている方が、地域の中で孤立せず、安心して暮らし、自立へとつながっていくことが非常に大切である。福祉事務所が中心となるが、町としても地域と協力して支援を続けていただきたい。

【福祉課長】各公民館長や民生委員、隣近所の声かけなど、またそれが難しい方には、居場所等に来てもらって話をさせていただく形で今後も対応をしていく。



五ヶ瀬町議会構成表

令和7年9月30日現在

議長	甲斐 政國	副議長	渡邊 孝	議会選出監査委員	佐藤 成志
----	-------	-----	------	----------	-------

総務農林常任委員会	
委員長	甲斐 義則
副委員長	小笠原 将太郎
委員	吉村 優
委員	佐藤 成志
委員	甲斐 政國

文教福祉常任委員会	
委員長	矢野 宏
副委員長	田中 春男
委員	黒木 孝次
委員	渡邊 孝

議会運営委員会	
委員長	田中 春男
副委員長	小笠原 将太郎
委員	矢野 宏
委員	甲斐 義則

九州中央自動車道整備促進対策特別委員会	
委員長	甲斐 義則
副委員長	小笠原 将太郎

行財政改革特別委員会	
委員長	渡邊 孝
副委員長	黒木 孝次

議会広報編集委員会	
委員長	吉村 優
副委員長	矢野 宏
委員	黒木 孝次
委員	甲斐 義則
委員	小笠原 将太郎
委員	田中 春男

※九州中央自動車道整備促進対策特別委員会、行財政改革特別委員会、議会改革推進特別委員会は、議長を含む全議員が委員になっています。

議会改革推進特別委員会	
委員長	渡邊 孝
副委員長	小笠原 将太郎

五ヶ瀬町森林・林業活性化協議会	
会長	甲斐 義則
副会長	小笠原 将太郎
幹事	吉村 優
幹事	黒木 孝次
幹事	矢野 宏
幹事	田中 春男
幹事	渡邊 孝
幹事	佐藤 成志
幹事	甲斐 政國

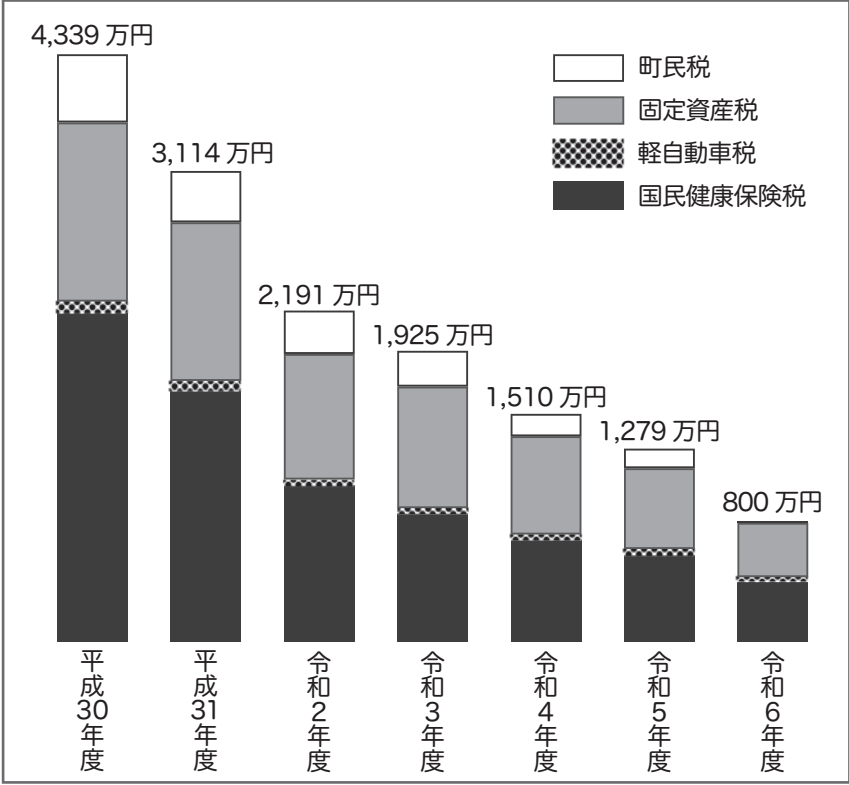
西臼杵広域行政事務組合議会議員	
甲斐 政國	
甲斐 義則	
矢野 宏	

宮崎県北部広域行政事務組合議会議員	
甲斐 義則	
矢野 宏	

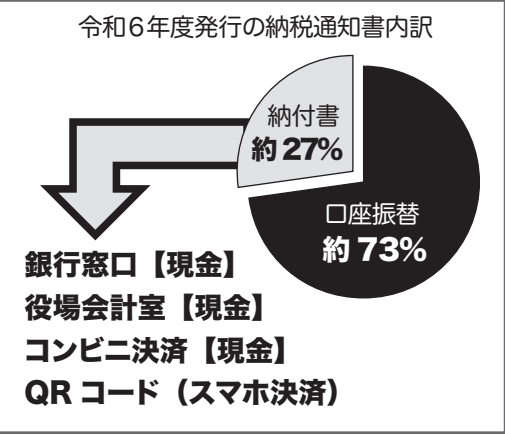
国保運営協議会	
矢野 宏	

議会事務局	
事務局長	菊池 光一郎
書記	田邊 永子

納付方法が増えて  
滞納額が減っています



▲図1 滞納繰越額の年度末額推移（棒グラフ上の数字は万円未満切り捨て）



▲図2 五ヶ瀬町の納付方法

令和6年度決算審査報告（本議会だより4～5ページ）にあるとおり、町税の徴収については、未納額や滞納額が年々減少しており、特に令和6年度は町民税の滞納額の内8・1%が収納済みになるなど（表2参照）、町職員の努力の成果がうかがえます。このことについては、毎年の決算審

税目	徴収率	未済額
町民税	99.7%	309,202
固定資産税	99.7%	472,160
軽自動車税	99.9%	12,000
国民健康保険税	97.9%	1,453,943
合計	99.4%	2,247,305

▲表1 令和6年度未済額と徴収率（現年度分）

税目	徴収率	未済額
町民税	88.1%	128,728
固定資産税	39.0%	3,596,920
軽自動車税	26.1%	338,406
国民健康保険税	40.0%	3,944,401
合計	42.9%	8,008,455

▲表2 令和6年度未済額と徴収率（滞納繰越分）

コンビニ納付  
知っていますか？  
今回は、現在五ヶ瀬町で可能な納付方法について、お伝えします。  
住民税（町・県民税）は、給与や公的年金から差し

査において、議会が徴収の強化をお願いしてきたところではありますが、納付方法が増えたことも、未済額が減った要因と考えられます。



引かれていたり、口座振替で納付している人が多くと思いますが、固定資産税や軽自動車税等は、納付書という人もいるのではないのでしょうか？  
令和6年度五ヶ瀬町が発行した納税通知書は1644件、そのうちの約73%が口座振替ですが、残りの約27%は納付書でした（図2参照）。納付書は、五ヶ瀬町役場や銀行の窓口だけでなく、コンビニエンスストアやパソコン、スマートフォン等からも納付することが可能です。平日に役場や金融機関に行く時間がない人でも、空き時間に



▲Y ショップくらおか秋本店



▲ファミリーマート五ヶ瀬くら山店

支払いを済ませ等れる点  
大きなメリットです。  
町内では、三ヶ所に8月に開店した「ファミリマート五ヶ瀬さくら山店（6時～23時）」、鞍岡にある「Y ショップくらおか秋本店（平日7時～20時半、土日祝7時～18時）」の2箇所です。コンビニ納付が可能です。

議会改革推進特別委員会設置に関する決議報告

令和7年第3回定例会最終日（9月19日）に、議会改革推進特別委員会設置に関する決議を行い、全員賛成で承認されました。

この特別委員会は、議会活動のあり方を改めて確認し、今後の議会活動の充実を図るため議員全員が委員となり設置するものです。町民から選ばれた代表として、議員はその使命を深く自覚し、常に研鑽に努め、政策を提言し、町政の課題解決を図ることが必要です。町民一人ひとりが心豊かに生きることができ、常に安心安全に暮らすための持続可能なまちづくりの実現のために、議員全員で切磋琢磨し、より良い議会づくりに取り組んでまいります。

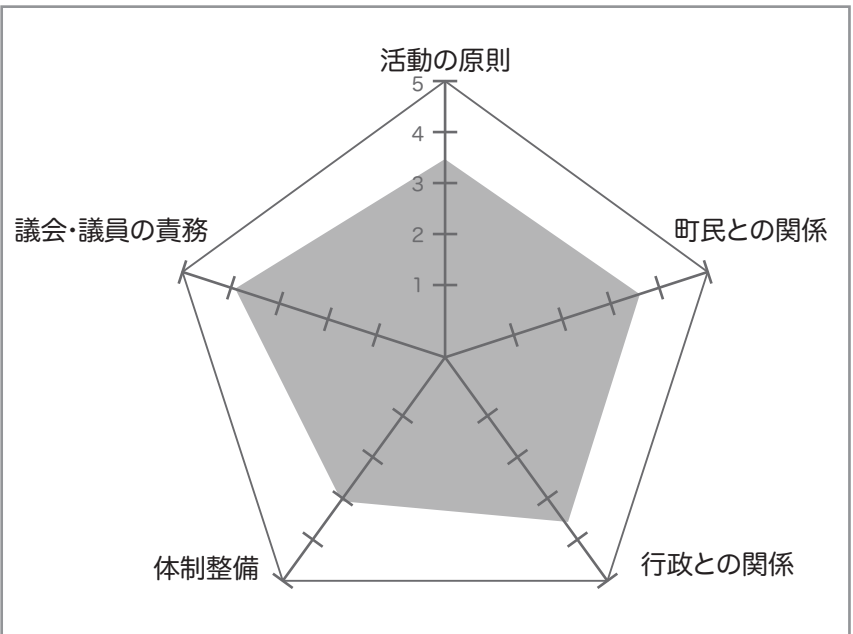
議会運営委員会

委員長 田中 春男



五ヶ瀬町議会基本条例 評価検証

五ヶ瀬町基本条例第22条第1項において、「議会は1年毎に、この条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検証する」と規定されており、各議員が令和6年8月5日令和7年7月の1年間の議会及び公開」については、



▲項目別評価集計結果（議員が1～5点で各自評価した平均点をグラフ化）

図書の実施を図る事、③「政治倫理に関する条例の制定」については、議員の理解を深めることと合わせて、制定に向けた取り組みを検討してまいります。

今回の評価結果としては、条例の見直しの必要はなく、達成度の低かった事項につきまして、議会活動・議員活動の更なる活性化を図ることが重要だと考えます。

議会運営委員会

委員長 田中春男

評価結果集計表（抜粋）

条例	議員平均評価点		意見
	R7	R6	
①専門的知見の活用、公聴会制度及び参考人制度の活用	2.45	2.89	○公聴会制度及び参考人制度を十分に活用する場がなかった。
②議会図書室の設置及び公開	2.23	1.89	○町民、町職員が利用できているとは思わない。 ○設置はされているが、町民や町職員が利用しているところを見たことがない。
③政治倫理に関する条例の制定	3.45	2.34	○議員の理解を深め、制定に向けて取り組む必要がある。

今後の予定

- 10月7日 議会運営委員会・議会全員協議会
- 10月7日 椎葉村議会との意見交換会
- 9月10日 町村議会臨時総会・第65回議員大会 @高瀬町
- 23日 九州中央自動車道建設整備促進西臼杵議会特別委員会現地調査@五ヶ瀬3工区
- 25日 関東五ヶ瀬会定期総会@東京都（議長）
- 30日 森林・林業・林産業活性化協議会九州大会@宮崎市
- 11月4日 議会報告会（荒踊の館）
- 5日 幹部議員研修@宮崎市
- 6日 議会報告会（鞍岡地区複合型交流施設）
- 10日 議会報告会（鞍岡地区複合型交流施設）
- 11日 西臼杵議員大会・研修会@日之影町
- 13日 全国議長大会@東京（議長・局長）
- 14日 議会報告会（桑野内生活改善センター）
- 26日 議会広報研修会@宮崎市

令和7年度 議会報告会（全会場 19時～）

- 11月4日 荒踊の館
- 11月6日 五ヶ瀬町役場 3階 議場
- 11月10日 鞍岡地区 複合型交流施設
- 11月14日 桑野内 生活改善センター

高原町議会の行政視察受け入れ

8月18日、高原町議会「議会の在り方検討特別委員会」委員ら13名が行政調査に来町し、議員定数削減や特別委員会における全議員での予算・決算の審査等について、活発に意見交換しました。約1時間半と短い時間ではありましたが、両町にとって貴重な情報共有の場となりました。



▲高原町議会議員との意見交換の様子（五ヶ瀬町役場 議場）

▶高原町議会議員と五ヶ瀬町議会議員



九州中央自動車道建設促進地方大会



▲がんばろうコールをあげる参加者

8月20日、高千穂町武道館で「九州中央自動車道建設促進地方大会」が開催され、宮崎県知事をはじめ、沿線自治体や議会、住民約550人が参加しました。

大会では、上益城消防組合の高森貴志さんが「命をつなぐ九州中央自動車道」と題し、地域の安全面からの重要性を訴えました。さらに、高千穂高校1年の平川結菜さん、霜見瑛怜奈さん、佐藤真菜さんが、九州中央

自動車道への思いを短歌に込めて意見発表を行い、会場の共感を呼びました。最後に九州中央自動車道の早期整備を求める7項目の決議が採択され、地域一丸となって整備促進に取り組む決意が示されました。

議会としても、今後も関係機関と連携を図りながら、九州中央自動車道の早期整備実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

飯干バイパスの早期完成を目指して

9月26日に諸塚村中央公民館において、国道503号整備促進総決起大会が開催されました。国会議員や県会議員、五ヶ瀬町・諸塚村の全議員参加の中、関係者や住民合わせ155名が出席し、令和8年度道路関係予算の満額確保、飯干バイパスの早期完成、現在施工工区の早期完成・新規工区設定など3つの大会決議文が読み上げられ



採択されました。国道503号は、現在整備が進められている九州中央自動車道の五ヶ瀬東インターチェンジ（仮称）に一次アクセスする道路であり、九州全体を広域的に結ぶ道路ネットワークの一部として、その重要性が高まってくると思われまます。五ヶ瀬町議会としても、国道503号全線早期完成のため積極的に活動してまいります。



▲がんばろうコールをあげる五ヶ瀬町議会議員ら参加者





コミュニティスペース「カタラウ・スタンド」を、五ヶ瀬出身の仲間とともに立ち上げている那須椋太さん（24）。

焚き火を囲みながらカタラウ」をコンセプトにしたコミュニティスペース「カタラウ・スタンド」では、この五ヶ瀬という土地に思い入れを持ってもらうことを目的に、キャンプ場を創る体験を通して交流できるイベント「リバイバルキャンプ」を定期的に開催しています。



灯がともれば、人は語りだす。

日々取り組まれています。



援しながらキャンプ場づくりに参加できるシステムの開発も進めています。こうした活動を通じて町内外の力を取り込み、バーやカフェをつくりたいといったアイデアを実現しながら、生まれ変わりを続ける拠点を創っています。

### カタラウ - スタンド

▼問い合わせ  
kataraustand@gmail.com

▼ホームページ  
<https://katarau-stand.com>



## 町内の新しいキャンプスペース



▲五ヶ瀬ワイナリー（無人車中泊サービス RV パーク smart）



▲温泉も楽しめるキャンプ場「きじやでキャンプ」



### 編集後記

五ヶ瀬町議会広報編集委員会では、町民に議会を身近に感じてもらうための取り組みとして、「議会だより」に少しずつ新しいデザインを取り込みながら、議会の内容を分かりやすく、皆さんにお届けしています。手にとって見てもらえる「議会だより」はもちろんのこと、頼っていただける「たよりになる議会」になるよう試行錯誤していきます。（吉村優）

#### 発行責任者

議長 甲斐政國

議会広報編集委員会

委員長 吉村 優

副委員長 矢野 宏

委員 黒木 孝次

甲斐義則

小笠原将太郎

田中 春男